



28 健康マージャンの集い

利根町

サロン開設年月日	平成18年4月1日
開催日及び開催頻度	第1～第4の毎週火曜日 4回/月
開催拠点	利根町民すこやか交流センター
代表者氏名	渋江 紀史夫
代表者電話番号	☎ 0297-68-7771
1回の参加人数	平均30人
1回の運営スタッフ数	平均3人
参加費	無料

年間予算額及び主な財源

年間予算額	20,000円
(内訳)助成金	20,000円



サロンのテーマ・目的

賭けない、飲まない、吸わないを原則とする健康マージャンの集いをすることにより、町民の親睦、交流、仲間作りと健康作り（ボケ防止）、特に独居の人たちの参加をめざしています。

活動の概要

- 毎週火曜日の例会に集まり、平均30人（7卓～9卓）が半荘2回のゲームを楽しんでいます。
- 半荘ごとに半数のメンバーを交替することにより、1日5人と対戦することにより、交流を深めています。

身近な人材や施設など地域の社会資源の活用

- 社会福祉協議会の施設「すこやか交流センター」の2階研修室を無料にて活用。参加費も無料にしています。

サロンの特徴

- 参加費無料で週一回のマージャンを楽しみに集まっている人が多い。
- サロンへの参加者は女性が多いが、マージャンというゲームを楽しむために男性が圧倒的に多い。





サロン実施にあたって苦労したこと

人集めに関して

- サロン開設当初は、社会福祉協議会で広報をしていただき、人集めをしたが、1~2ヶ月の参加者は15人~20人。その後は徐々に増え、25人~35人がコンスタントに参加しています。

活動拠点に関して

- 社会福祉協議会のサロン活動のひとつとして、発足時(平成18年4月~)は「福祉センター」の2階を、移転後(平成20年4月)は「すこやか交流センター」2階を無料にて使用させてもらい、特に苦労はしませんでした。

財源に関して

- 社会福祉協議会から年20,000円の助成金のみで活動していますが、活動の経費はそうかからなく、当面このままで推移できる見通しです。



サロン開催の効果

- 参加者の殆どが現役を退いた人達であるが、かつての経験をいかし、楽しく、元気にやっている状況です。
- 週一回の集いを楽しみにし、これが健康保持、ぼけ防止に役立っていると思われます。
- 女性も毎回5人~8人参加しており、全体を盛り上げており、仲間作りにも貢献しています。

サロン開催の課題、今後のサロン活動への想い

- 部屋のスペースの問題、限界があり、現在最大10卓40人で開催。これ以上増えた時どう対処するか。
- あくまでも「麻雀」化しないよう、サロン活動を維持すること。サロンまで来れない人に対し出張マージャンの形式で楽しさを与えられるか検討しています。



委員からの一言コメント

今はやりの言葉【サステナビリティ(継続性)】から言えば、【究極のサロンの一つ】
とあってよいでしょう。

- 1) イニシャルコストがほとんどかかっていない(牌や卓は持ち寄りか手作り)
- 2) 経費もほとんどかからない(場所は社協の提供、お茶も出さない)
- 3) 広報・招集もしない(毎週火曜日午後1時と決めてある)
- 4) 監事は10人いるが、大会企画や点数集計が中心で、後は補充メンバーで楽しむ。
- 5) 他のサロンとの大きな違いは、麻雀ということもあり、男性が多いのが特色。

三ナイ(飲まない・賭けない・吸わない)徹底しているためか、皆明るく、楽しそうでまさに健康的なサロンでした。(上方仁 委員)